

5月24日の予察を基に検討を行った内容についてご連絡いたします。

## 定期防除 第6回(落花20日後)防除について

散布量：全体系 10a当り 550㍓

【特別栽培1型・2型共通】

①ペンコゼブ水和剤,またはジマンダイセン水和剤

600倍 殺菌 1,000㍓あたり1.67kg

散布期間：5月28日～6月1日

※特裁1型は、除草剤は1回しか使用できません

※特裁2型は、ミクロデナポン水和剤は使用できません

【一般体系】

①ペンコゼブ水和剤,またはジマンダイセン水和剤

600倍 殺菌 1,000㍓あたり1.67kg

散布期間：5月28日～6月1日

※モモチョッキリゾウムシが確認されたら、マブリック水和剤20を2,000倍での加用を検討する。

### 今回の防除ポイント

第6回（落花20日後）定期散布は前回散布日より10日後を目安に間隔を空けないことがポイントです。また、サビに注意が必要な時期なので薬剤が乾く時間帯の散布もポイントです。薬液の乾きづらい夕方散布はサビの発生リスクが高くなります。今回から散布量が550㍓になります。ムラにならないようにしっかり散布しましょう。

(注) りんご以外の作目に農薬が飛散しないよう注意してください。  
※腐らん病は確認したならすぐにせん除、削り取り等、適切に処置して下さい。

次回予察会議：令和4年6月8日（水）

- ※ 農作業事故には十分注意し作業を行ってください。
- ※ 不明な点がございましたらご連絡ください。



J A いわて中央、 園芸推進課 (担当：横澤) TEL : 673-7485 FAX : 673-7636  
各地域園芸特産課